

常山議員の9月議会 一般質問から

通学路の安全

ゾーン対策を

京都亀岡市で起きた、登校中の子どもたちの痛ましい事故。親鼻橋信号から皆野小学校へ続く県道で、いつ同じような事故が起こるか分からないう。町は早急に安全対策をとって、子どもたちの命を守ってほしい、皆野小へ子供を通わせている母親からの手紙。私は、何回か子ども達と通学路を歩き、次のような質問をしました。

(質 問) 県道皆野・両神・荒川線の下原交差点から親鼻橋交差点の信号までの間を、児童登下校時間帯において、つぎの「ゾーン対策」について町の考えは？

- ① 大型車の走行を規制する。
- ② 自動車の最高速度を

時速30kmに規制する。

(答 弁) この「ゾーン対策」は、国の通学路安全対策の報告書でも提言されています。交通対策担当課を主体として、質問の趣旨にそった対策をすすめていく必要があると考えます。

(質 問) すべての通学路を点検し「通学路」を示すはつきりした表示を設置すること。

(答 弁) 国神小学校区は、8月中旬に20カ所設置。町内通学路に順次設置していきます。

災害防止の森林対策について

ことし7月、九州北部をおそった豪雨では土砂崩れなどの為、多くの被害を出しました。

山林の手入れが放置された結果であり、こうした災害は全国各地でも起こりうる問題です。皆野町も例外ではなく、森林対策をしっかりとすることは町の責任ではないか。

(質 問) 間伐などを助成する県の補助事業、町民の利用状況は。

(答 弁)

H21年度15・57ha 所有者15人

22年度32・87ha 所有者29人

23年度30・9ha 所有者37人

24年度現在時点予定なし

(質 問) 災害防止を積極的にすすめるために、町独自の対策は。

(答 弁) 現在は用意していない。

(質 問) 山の手入れは、山林所有者の対応だけでは問題は解決できません。町が積極的に所有者と相談し、危険なところから対策をとることが求められています。

県の補助金頼みの対策では不十分。町独自で予算化し、対策を行ってください。
(答 弁) 検討していきたい。

請願の審査

(請願6号)

国に対して埼玉県立大学に医学部新設を求める請願

(紹介議員 常山知子)

(要望1号)

地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書

2件とも採択されました。

12年度(H24) 一般会計補正予算 (主なもの)

歳入

地方交付税 8103万4千円

歳出

高齢者見守りシステム機器 229万2千円

太陽光発電設置補助金 200万円

道の駅 案内板 (5カ所) 450万円

町営住宅修理費 650万1千円

賛成多数で可決

新米議員のひとりごと

常山 知子



最近、夫と旅行にいってないなあって思ったところで。

三年前の秋、山陰道の旅が車中泊旅行の最後かな？ ワンボックス車の後ろのイスを倒すと二人が寝るスペースが充分とれ、ゆっくり休めます。自分の枕までのせて出発です、いつも利用する宿泊所(?)は「道の駅」。

山陰道の一泊目は、コウノトリで有名な豊岡市に近い「農匠の郷」の、車を停める場所を決めると、まずは温泉施設で汗を流し、隣の地元野菜を使ったレストランで乾杯。食事堪能したら車にもどっておやすみなさい。

こんなステキな道の駅もあれば、トイレと駐車場だけの所もあります。道の駅があるおかげでゆっくり休め、私たち夫婦のように宿泊所にする旅行者も多いです。さて、皆野町に「道の駅みなな」ができません。秩父に行ったらぜひ寄ってみてください。そんな魅力ある場所になって欲しいです。